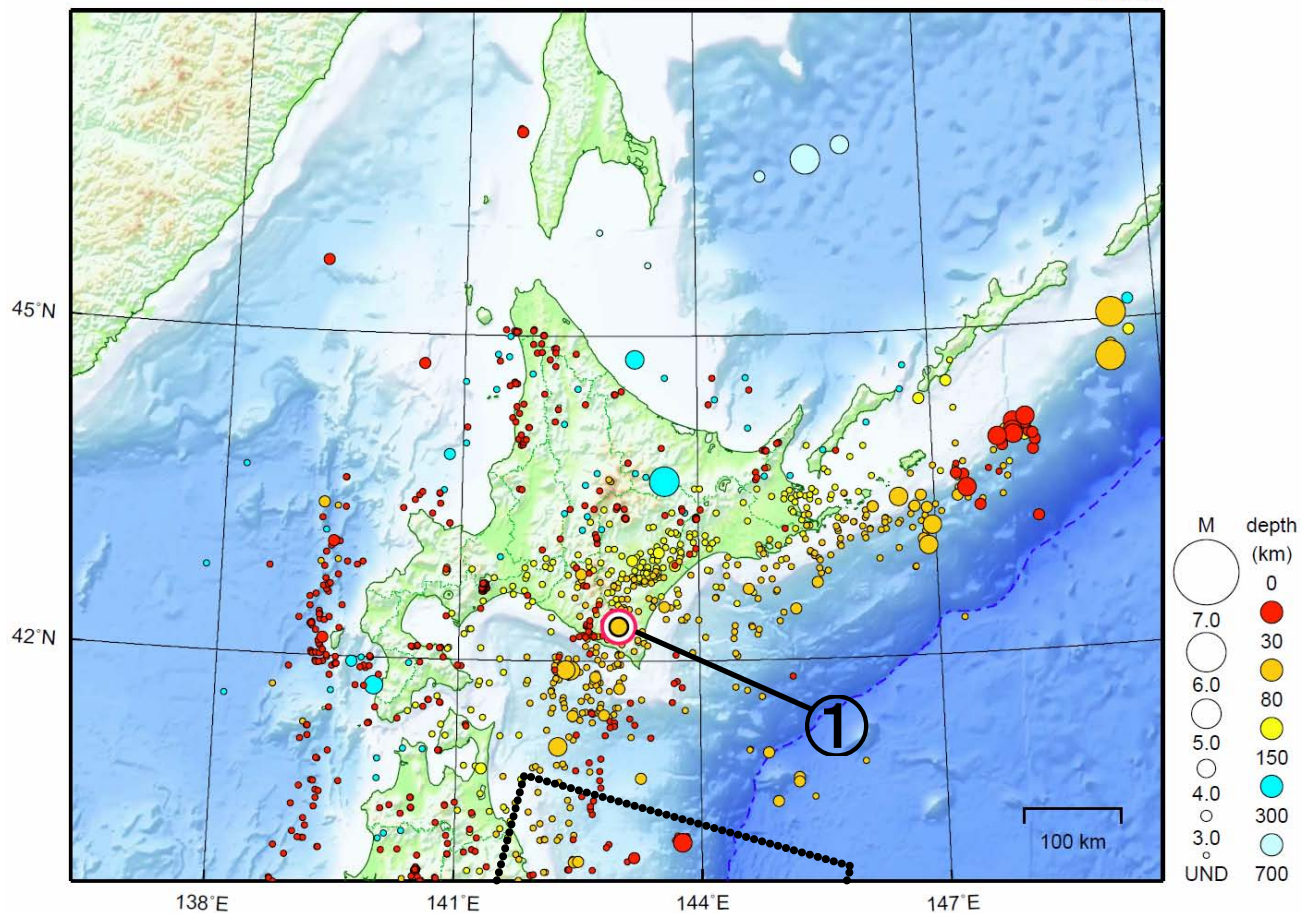


北海道地方

2013/08/01 00:00 ~ 2013/08/31 24:00

N=1220



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

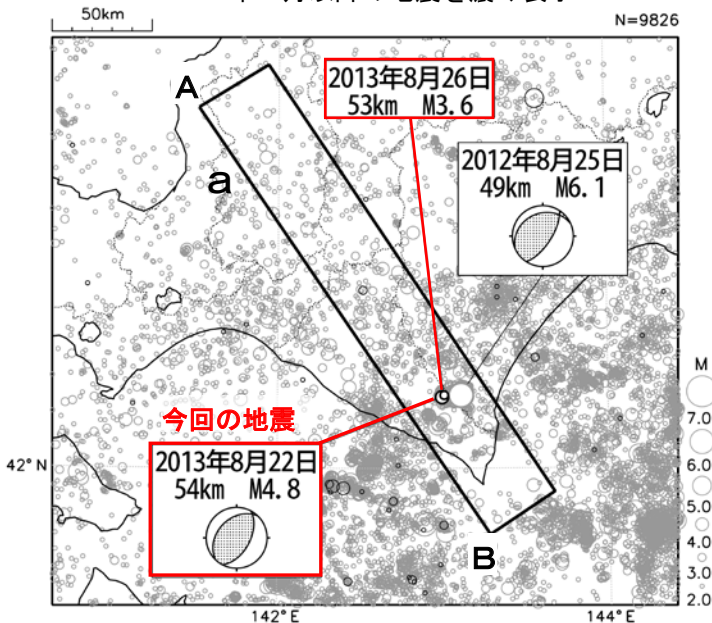
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 8 月 22 日に日高地方東部で M4.8 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

8月22日 日高地方東部の地震

震央分布図 (2001年10月1日～2013年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
2013年8月以降の地震を濃く表示

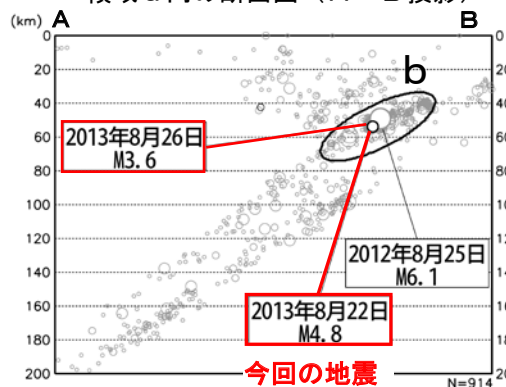


2013年8月22日15時53分に日高地方東部の深さ54kmで $M 4.8$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震の後26日にはほぼ同じ場所で $M 3.6$ (最大震度2)の余震が発生したが、その後余震は発生していない(8月31日現在)。

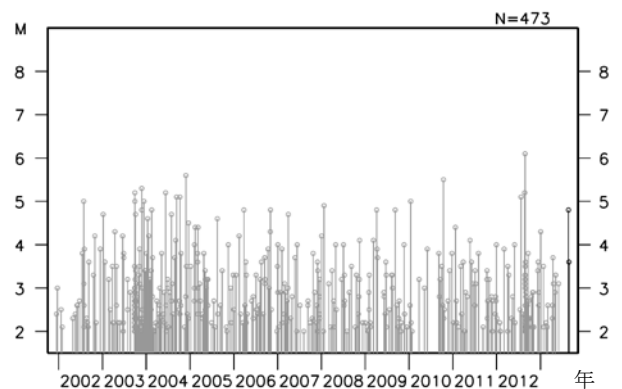
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では2012年8月25日に $M 6.1$ の地震(最大震度5弱)が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 5.0$ 以上の地震が度々発生している。このうち最大規模の地震は1970年1月21日の $M 6.7$ の地震(最大震度5)で、負傷者32人や住家の全壊2棟などの被害が生じている(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

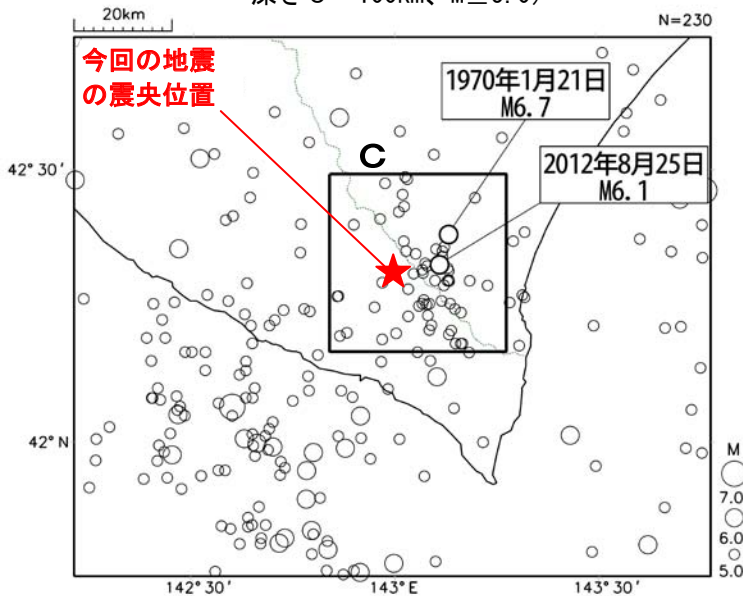
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



震央分布図 (1923年1月1日～2013年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図

